

事業番号	15 03 15	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高等学校等奨学資金貸付金(特別会計)			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	高校教育課	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援			E-mail	koko@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S55 ~		

1 事業の概要

目指す姿	向学心を有しながら、経済的理由により修学が困難である、高等学校等の在学者の修学の奨励及び通学費等の負担の軽減を図るため、奨学金等を貸与し、安心して学業を継続することができるようにする。	
現状(予算編成時)	高等学校等の在学者の修学の奨励及び通学費等の負担の軽減を図るため奨学金等を貸与	

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 「独立行政法人日本学生支援機構法の制定及び日本育英会高校奨学金の都道府県移管について」(平成15年7月1日15高学生第13号文部科学省高等教育局学生課長、初等中等教育局児童生徒課長通知)「長野県高等学校等奨学金及び遠距離通学費貸与規程」(昭和55年長野県教育委員会教育長告示第1号)
	県民との協働による実施: 実施は困難	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	向学心を有しながら、経済的理由により修学が困難である、高等学校等の在学者で、貸与要件に該当した申請者に奨学金等を貸与する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27		H28
				(当初)	(決算)	(当初)
	高等学校等奨学金	直接	奨学金の貸与(483名)	172,944	139,116	138,456
高等学校等遠距離通学費	直接	遠距離通学費等の貸与(177名)	45,660	38,475	40,764	
事務費	直接	消耗品費、郵便料、口座振替手数料、奨学金管理システム賃借料、未収金回収業務民間委託料	5,782	4,582	5,907	
償還金	直接	高等学校奨学事業費補助金国庫返還金	3,203	2,098	3,073	
合計			227,589	184,271	188,200	

事業コスト	区	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	238,632	244,806	227,589	188,200
		補正予算	-16,809	-31,085	-40,801	
		合計(A)	221,823	213,721	186,788	188,200
	Aの財源	一般財源				
		県債				
		国庫支出金				
		その他	221,823	213,721	186,788	188,200
	決算額(B)		221,214	210,891	184,271	
概算人件費	職員数(人)		2.00	2.00	2.00	2.00
	概算人件費(C)		16,516	16,516	16,552	16,552
	概算事業費(B(A)+C)		237,730	227,407	200,823	16,552

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
高等学校等奨学金貸与者	100%	100%	100%	達成	100%
遠距離通学費貸与者	100%	100%	100%	達成	100%

目標に対する成果の状況	向学心を有しながら、経済的理由により修学が困難である、高等学校等の在学者で、貸与要件に該当した申請者全員に奨学金等を貸与した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 現行どおり、予算の範囲内で継続して事業を実施
--------------------	---